

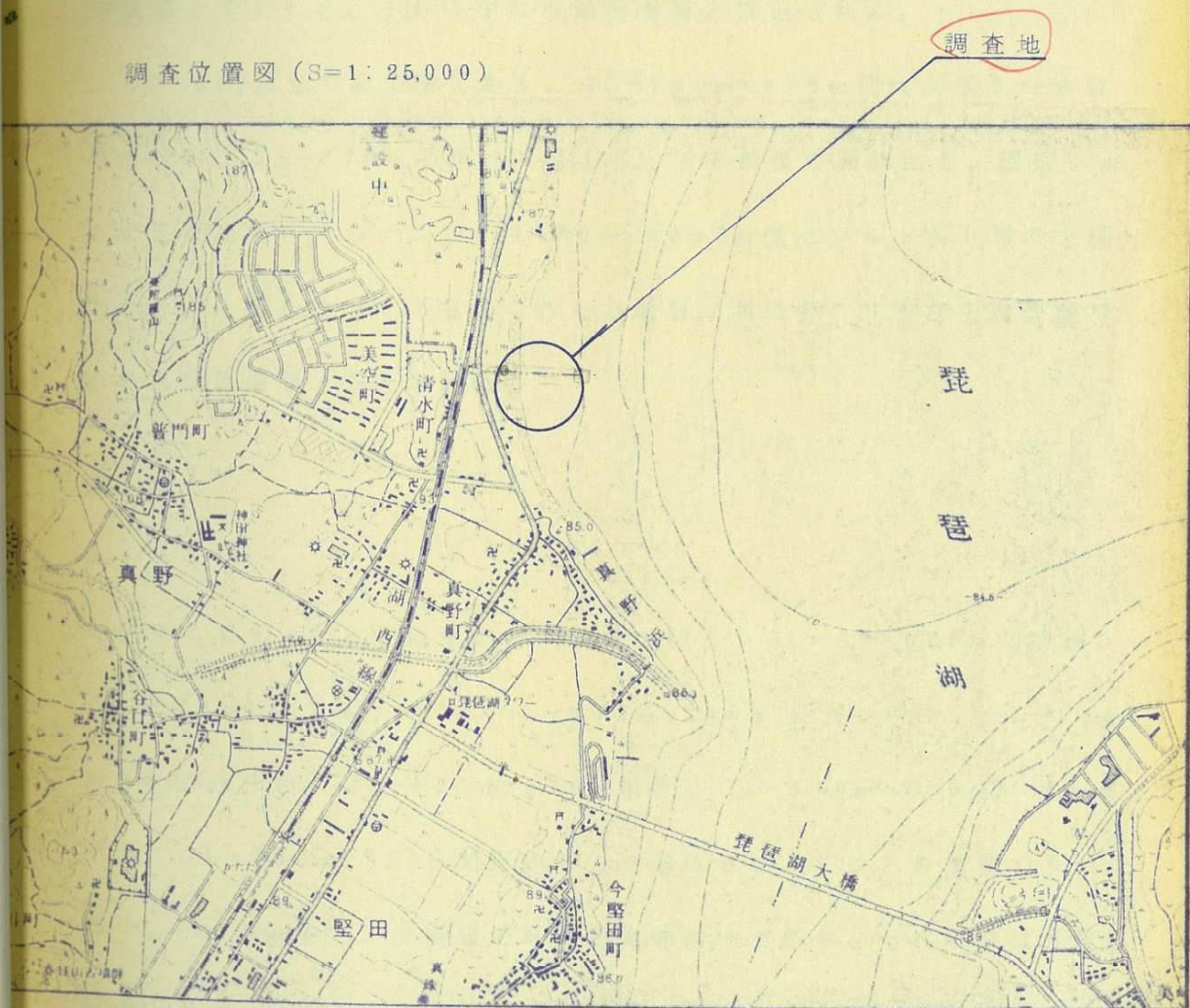
§ 4. 調査結果

4-1 調査ボーリング結果

4-1-1 真野地区

調査位置に示すように陸上部、湖上部各々2地点において行なったものである。地質図において示すように、調査地は古琵琶湖層群より構成される堅田丘陵を背後にもつ地形的には沖積面上であり、また湖上ボーリングにおいても湖底部分は現世の新しい堆積物が見られる。

調査位置図 (S=1:25,000)



※陸上地点

No. 1 地点

最上部GL-0.0~2.0m間は盛土層であり、盛土材は古琵琶湖層群のも

のと考えられる砂、砂礫、固結粘土より成る。盛土以深は砂層と粘性土層の互層で、シルト混り微砂～細砂と比較的固結したシルト～シルト質粘土よりなる。N値分布、地層状況より、GL-5.40 m 附近まで沖積層、それ以深は基盤となる古琵琶湖層と推定される。

№2 地点

主に固結した粘性土層により構成され、上部 GL-3.70 m までの地層が沖積層と考えられ、それ以深は古琵琶湖層と推定される。

GL-2.40 m まで盛土層であり、GL-2.40 m～3.70 m 間は N 値 5～8 の沖積砂層、GL-3.70 m 以深は N 値 10～15 前後の固結粘土、固結シルトを主な地層とする。GL-14.80 m～20.50 m 間はシルト混り微砂と粘性土との互層となつている。これらの地層は固結度、N 値から洪積層である古琵琶湖層とみなされる。

※湖上地点

№1 地点

水深 2.10 m を示す地点であり、最上部より GL-0.0～0.70 m 間砂礫、GL-0.70 m～2.15 m シルト、GL-2.15 m～2.45 m 砂質シルト、GL-2.45 m～4.25 m 中砂、GL-4.25 m～5.70 m 粗砂、GL-5.70 m～7.00 m シルト質粘土、GL-7.00 m～7.50 m 間粗砂により構成され、これらの地層のうち上部 GL-2.15 m までが沖積層である湖底堆積物であり、それ以深は古琵琶湖層である。

№2 地点

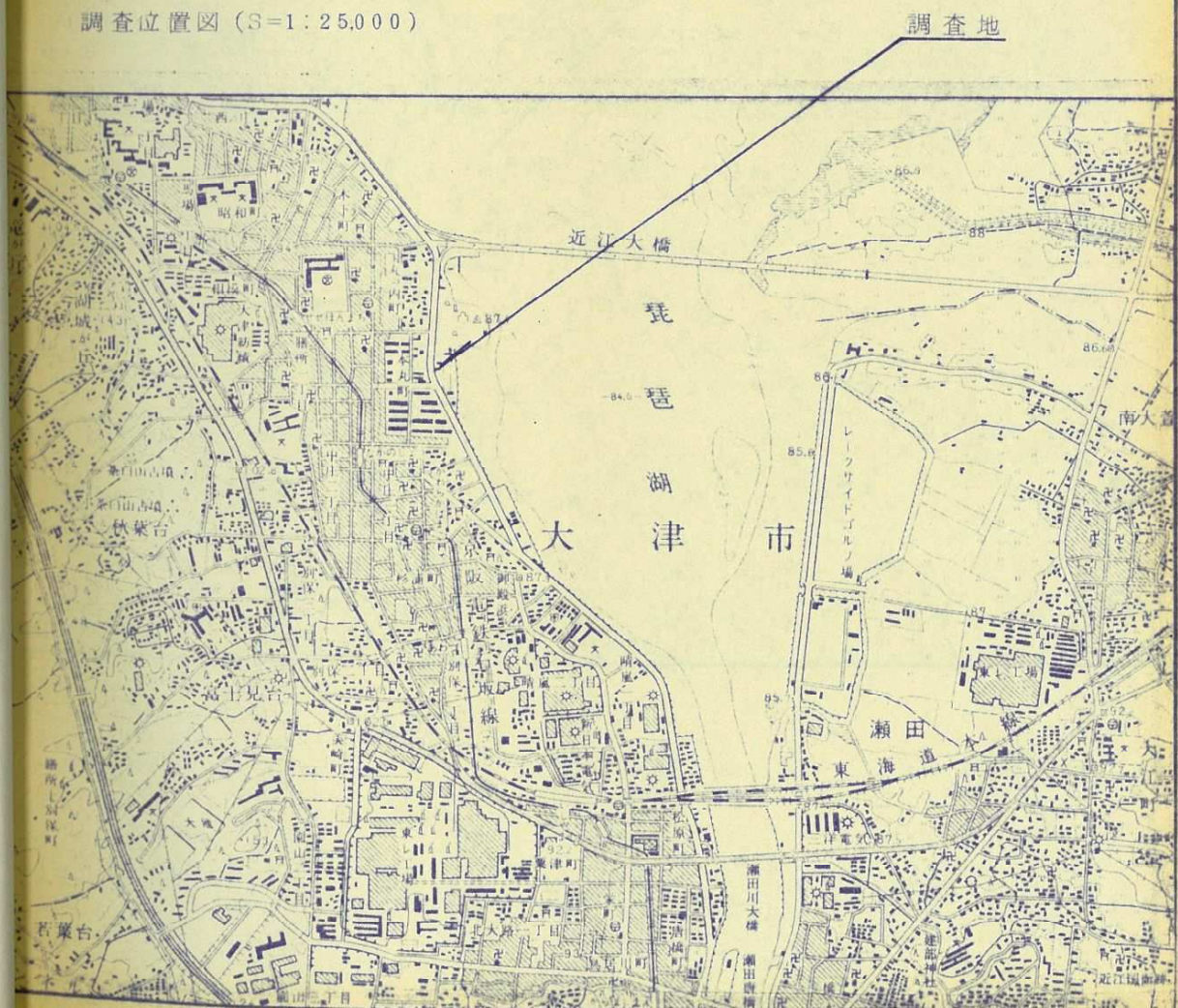
水深 7.70 m、陸上より 500 m の地点である。構成地層は GL-0.0

PAGE

$m \sim 0.60 m$ シルト混り微砂、 $GL-0.60 m \sim 3.60 m$ 砂礫、 $GL-3.60 m \sim 7.10 m$ シルト混り微砂、 $GL-7.10 m \sim 8.60 m$ 間砂礫、 $GL-8.60 m \sim 12.20 m$ シルト質粘土、 $GL-12.20 m \sim 16.40 m$ 間中砂であり、砂礫層は主に $\phi 2 \sim 30 \%$ の礫及び粗砂により構成され、またシルト質粘土は N 値 $10 \sim 16$ を示す固結状のものである。

4-1-2 繕所地区

調査地点は繕所浄水場内であり、調査ボーリング1ヶ所、調査深度 $13.45 m$ である。主に粘性土層と砂礫層により構成され、互層状の地層構成となっている。砂礫層は $\phi 2 \sim 50 \%$ の硬質礫及び粗砂により成り、また粘性土はシルト～粘土であり、シルトの N 値 1 、粘土の N 値は $5 \sim 7$ を示している。砂礫層調査位置図 ($S=1:25,000$)



(真野取水場)

図 1

No. 1 地点
(陸上)

基準面高 OP+88.851m

地下水位 GL-2.00m

土質柱状図

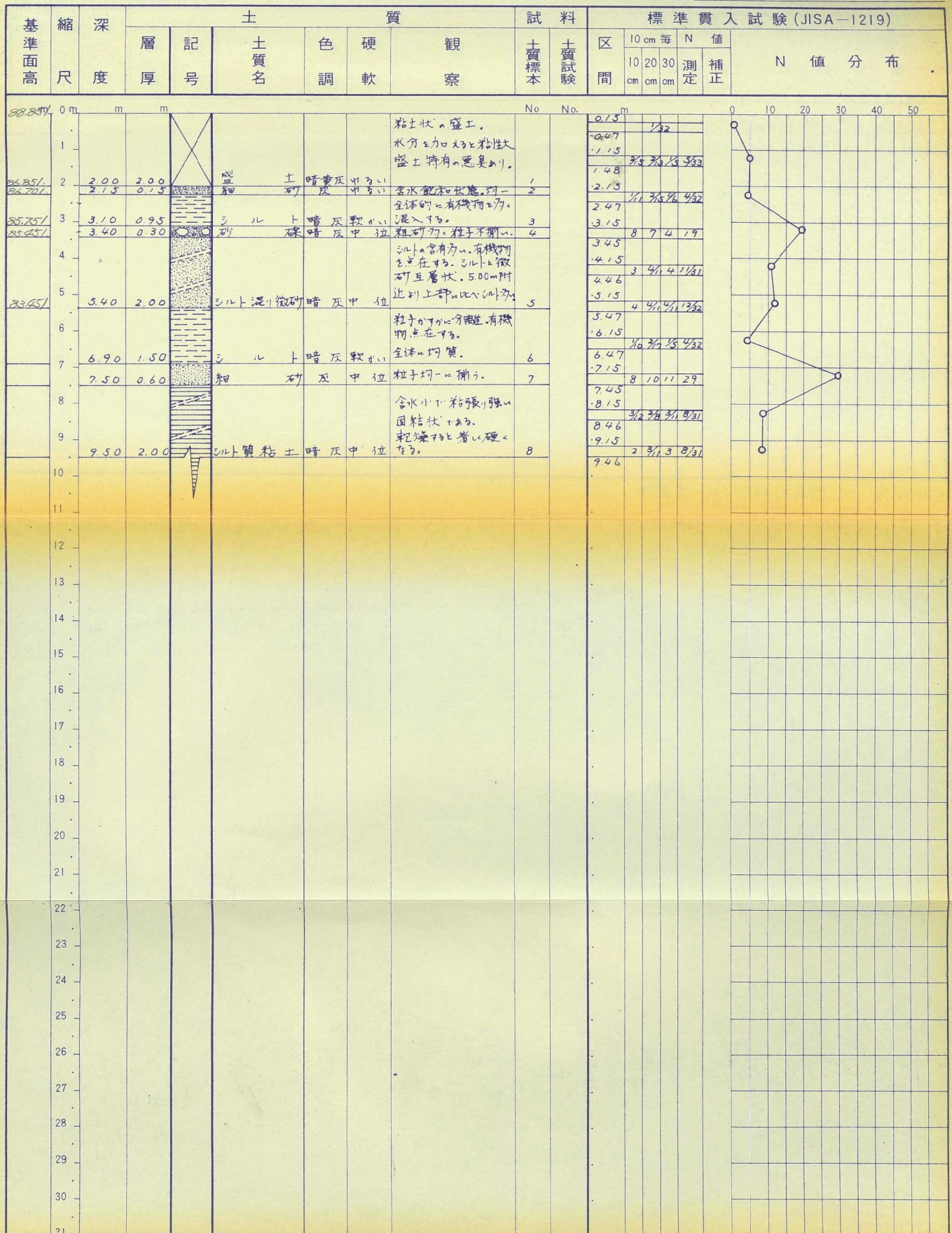
調査名 土質調査委託

場所 大津市 真野町

期間 53年5月31日 ~ 年 月 日

発注者 大津市

調査員 藤崎 伸夫



調査員 篠崎 伸夫

No. 2 地点
(陸上)

基準面高 $OP + 88.695 \text{ m}$

地下水位 GL-2.42 m

中国ボーリング株式会社 TEL. (06) 392-5171

§ 2. ボーリング結果

調査ボーリング調査平面図に示す位置において行ない、合計4ヶ所である。ボーリングによつて見い出される地層は主に固結粘土層が主体であり、N値10～15前後を主体とする安定した粘性土である。この粘土層にはさまれて砂層が分布し、上部では砂層が少ないが下部においては砂層が比較的厚く分布する。また、4地点においては、古琵琶湖層群の基盤となつている、古生層と考えられる粘板岩がGL-29.50mより見い出さる。成層断面図に示すように、地盤構成はかなり複雑であり各地層の対比が不明確にならざるを得なくなる。

これは構造（走向、傾斜）が一定しておらず、また断層の存在、基盤（粘板岩）に近いことより複雑な堆積を示したこと等により地層の連続性が著しく悪いものと考えられる。

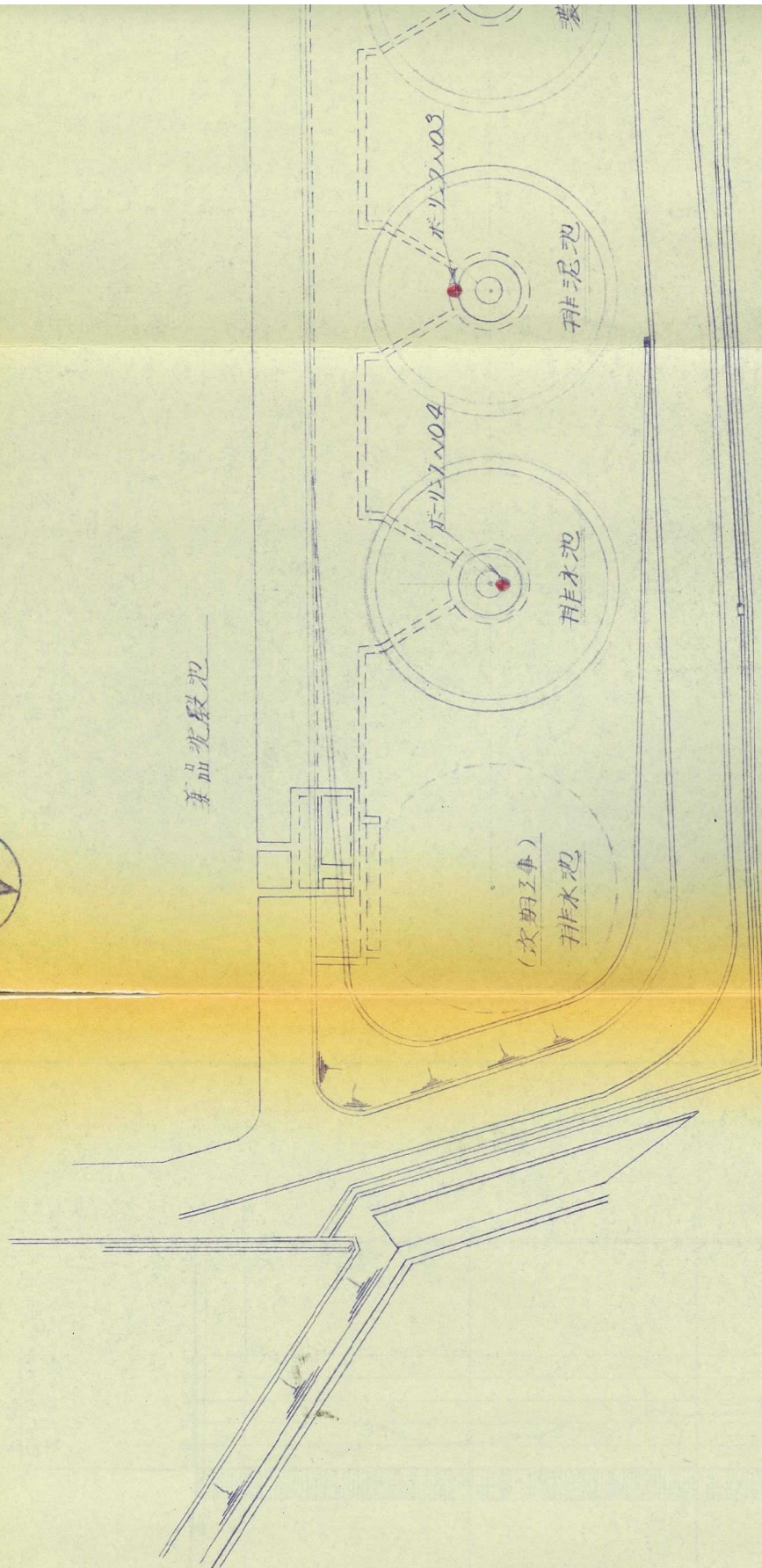
調査地における古琵琶湖層群の構造は、走向N14°～85E、傾斜は16°～42°を示す、おおむね琵琶湖に向つて傾く単斜構造を示すが、断層の存在によりかなり走向、傾斜がちがつている。

（真野浄水場）

調査平面



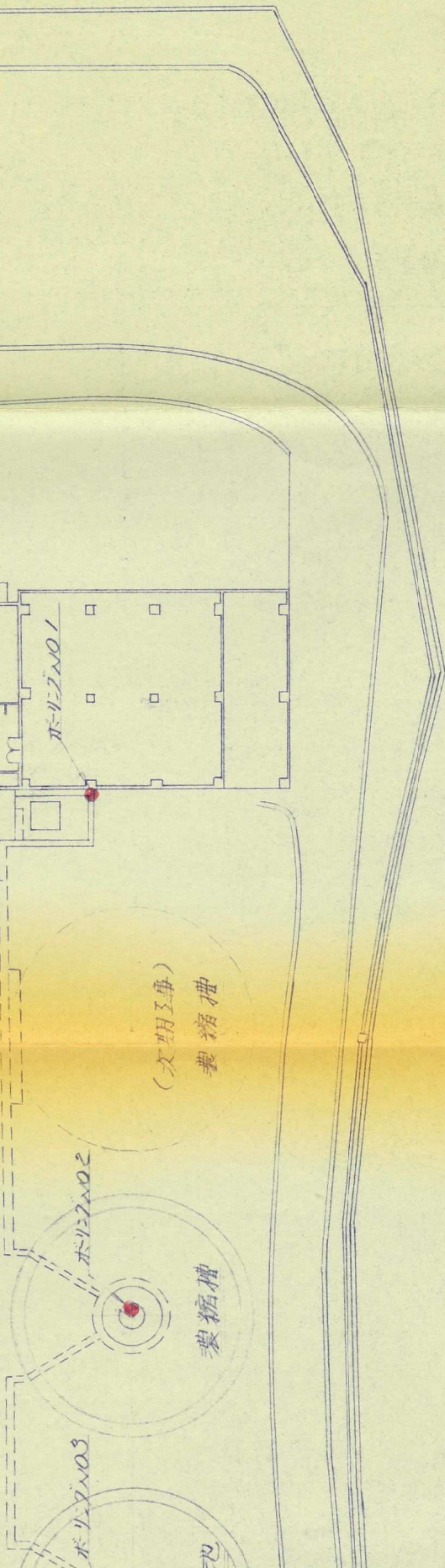
真野浄水場



（真野浄水場）

調査平面図
 $S = 1/300$

急建浄水場



市貞谷富員調查調

土質柱状図

地下水位

中国ボーリング株式会社 TEL. (06) 392-5171

市貞谷富員調查

中国ボーリング株式会社 TEL (06) 392-5171

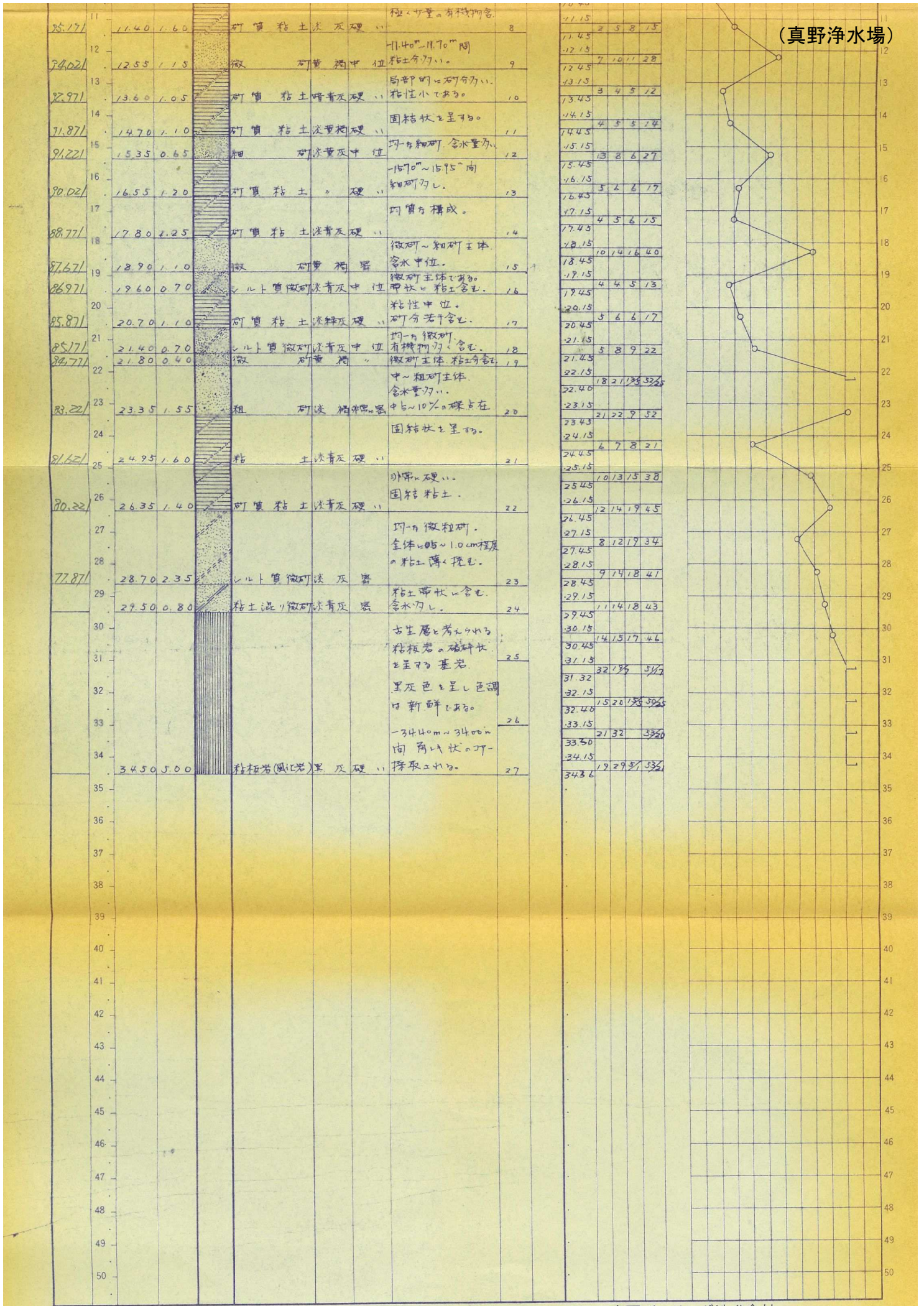
No. 4 地点

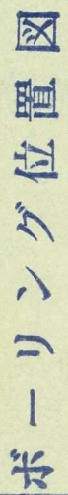
土質柱状図

地下水位

調査名 真野浄水場排水処理施設基礎地盤調査
場所 大津市美空町(真野浄水場内)
期間 54年5月 日～54年 5月 日
発注者 大津市企業局
調査員 富谷 貞市

基準面高	縮尺	深 度	土				質	観 察	土質 標本	土質 試験	標準貫入試験 (JISA-1219)					N 値 分 布			
			層 厚	記 号	土 質 名	色 調					硬 軟	区 間	N 値						
													10 cm cm	20 cm cm	30 cm cm		測 定	補 正	
106.57m	0m	0																	
	1	1																	
	2	2																	
	3	3																	
102.57m	4	4.00	4.00			400" 粘土混					4.15	8							
	5	5.60	1.60			砂質 粘土 暗青灰 硬	粘性大である。 極少量有機物含む	1			4.45	8							
100.97m	6						粘性中位。 微砂混 帯状に含む。				5.45	8							
	7	7.30	1.70			砂質 粘土 暗青灰 硬	極少量有機物含む	2			6.15	9							
98.77m	8	7.80	0.50			粘土混 微砂 黄 粘中位	粘性若干含む。微砂混	3			6.45	9							
98.07m	9	8.50	0.70			微 砂 黄 粘中位	均一な微砂を含む。	4			7.15	15							
97.37m	10	9.20	0.70			粘 土 灰 中位	粘性大である。	5			7.45	14							
97.14m	11	9.40	0.20			微 砂 粘中位	均一な微砂を含む。	6			8.15	19							
96.72m	12	9.80	0.40			粘 土 黄 粘中位	粘性大である。	7			8.45	14							
	13						粘性中位。 極少量有機物含む				9.15	14							
95.17m	14	11.40	1.60			砂質 粘土 灰 硬	粘性若干含む。	8			9.45	14							
	15						11.40"~11.70" 間 粘土のみ。				10.15	17							
94.02m	16	12.55	1.15			微 砂 粘中位	局所的に砂分を含む。	9			10.45	28							
92.97m	17	13.60	1.05			砂質 粘土 暗青灰 硬	粘性小である。	10			11.15	15							
	18						固結状に呈する。				11.45	14							
91.87m	19	14.70	1.10			砂質 粘土 黄 粘中位	均一な微砂 含水量多。	11			12.15	28							
91.22m	20	15.35	0.65			微 砂 粘中位	15.70"~15.95" 間 微砂のみ。	12			12.45	27							
90.02m	21	16.55	1.20			砂質 粘土 硬	均質で構成。	13			13.15	12							
	22						微砂~細砂主体。 含水量中位。				13.45	14							
88.77m	23	17.80	1.25			砂質 粘土 暗青灰 硬	微砂主体を含む。 帯状に粘土含む。	14			14.15	14							
	24						粘性中位。 砂分若干含む。				14.45	13							
87.67m	25	18.90	1.10			微 砂 粘中位	粘性大である。	15			15.15	17							
86.97m	26	19.60	0.70			シルト質微砂 暗青灰 中位	均一な微砂 有機物多。含む。	16			15.45	14							
	27						中~粗砂主体。 含水量多。				16.15	19							
85.87m	28	20.70	1.10			砂質 粘土 黄 粘中位	粘性大である。	17			20.45	17							
85.17m	29	21.40	0.70			シルト質微砂 暗青灰 中位	均一な微砂 有機物多。含む。	18			21.15	22							
84.77m	30	21.80	0.40			微 砂 粘中位	微砂主体。粘土含む。	19			21.45	22							
	31						中~粗砂主体。 含水量多。				22.15	18							
83.22m	32	23.35	1.55			粗 砂 粘中位	中~10%の礫を含む。	20			23.15	21							
	33						固結状に呈する。				23.43	21							
81.62m	34	24.95	1.60			粘 土 暗青灰 硬		21			24.15	6							
	35						非常に硬い。 固結粘土。				25.15	10							
80.22m	36	26.35	1.40			砂質 粘土 暗青灰 硬		22			25.45	14							
	37						均一な微砂。 全体に0.5~1.0cm程度の 粘土薄く混入。				26.15	12							
77.87m	38	28.70	2.35			シルト質微砂 灰 密		23			27.15	8							
	39	29.50	0.80			粘土混り微砂 暗青灰 密	粘土帯状に含む。 含水量多。	24			27.45	9							
	40						古生層と考えられる 粘板岩。礫研状。 と呈する基岩。				28.15	14							
	41						黒灰色と呈し色調				28.45	11							
	42										29.15	14							
	43										29.45	14							
	44										30.15	14							
	45										30.45	14							
	46										31.15	32							
	47										31.32	32							
	48										32.15	15							



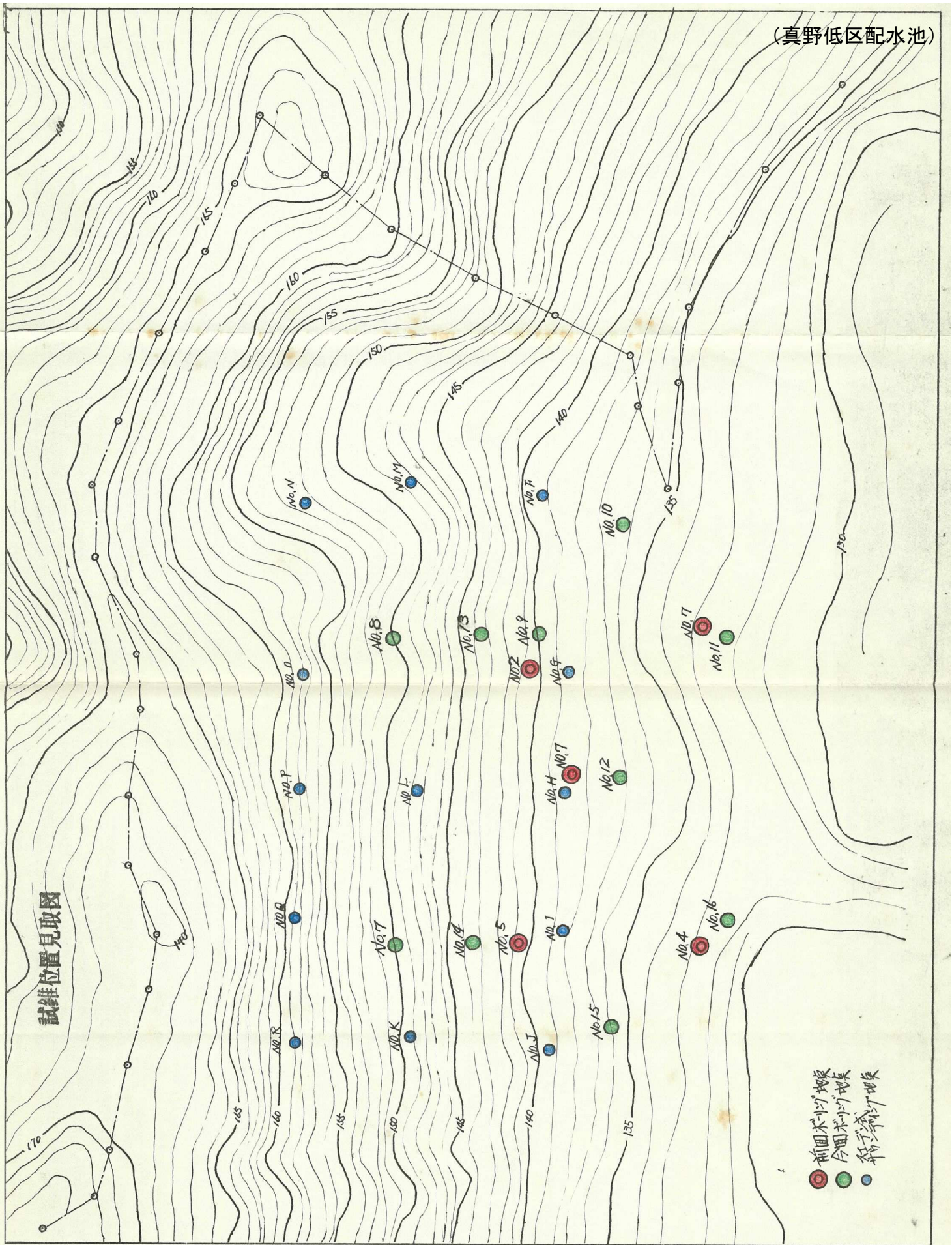

$$S = 1:500$$

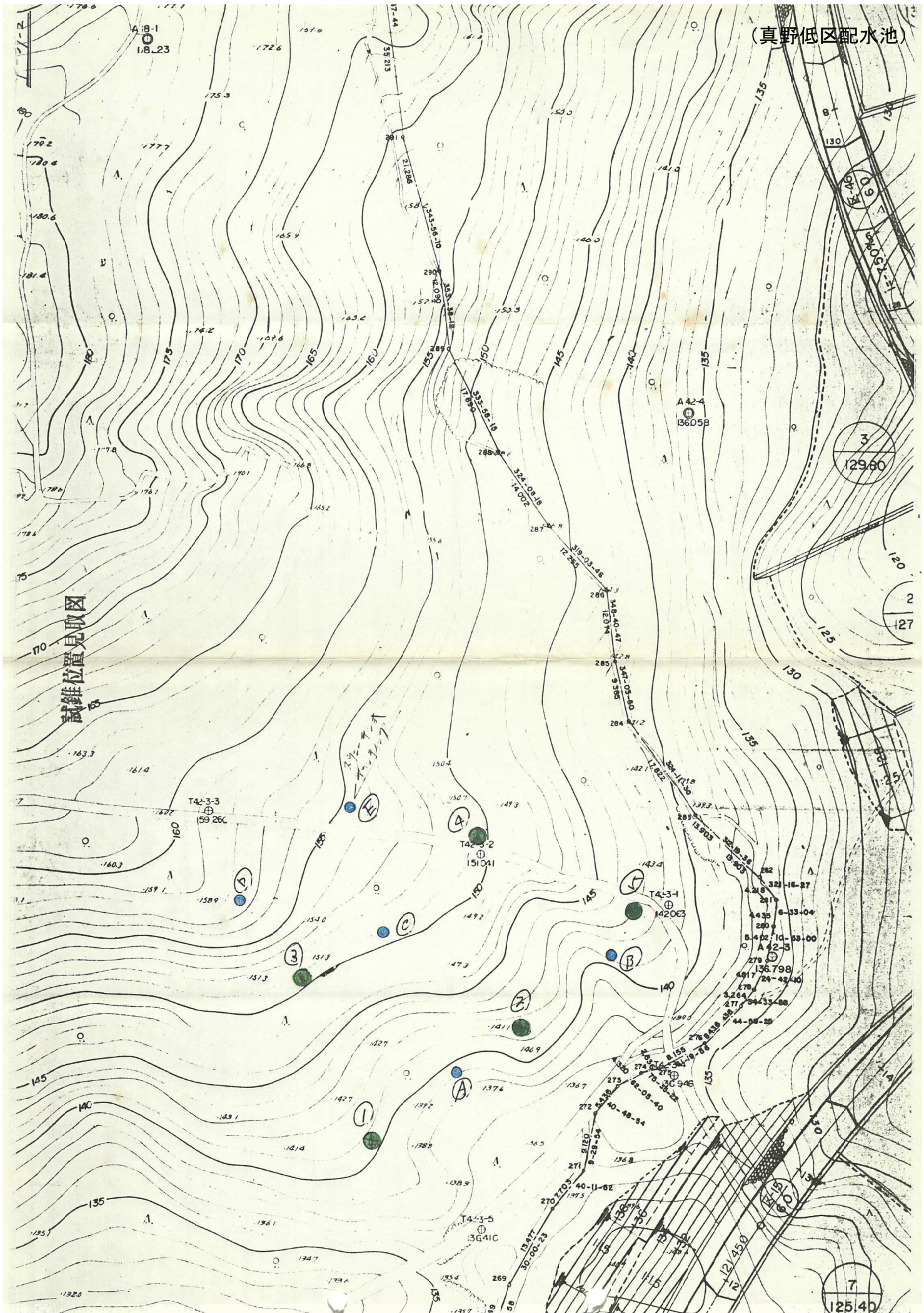
調査名		所在地		原図番号	
所 在 地		大津市御木町地内		ボーリング番号 No. 1	
調査年月日		昭和59年5月9日 - 昭和59年5月15日		備考	
標 高		基 準		低 区	
ボーリング工法		ロータリー・ボーリング			
実施業者名		株式会社 阪神コンサルタンツ			
深	層	土質記号	土質名	記 事	標準貫入試験結果
0.00	0.00			シルト主体で 強く固結し てあり 含水率 非常に高 い	
0.00	0.00			3m付近に 若干の質ある	
0.00	0.00			シルト 粘土 均等に混 合している	
0.00	0.00			10.00m付近に 細砂の層がある	
0.00	0.00			シルト主体で 非常に強く固 結している	
0.00	0.00			シルト主体 粘土の割合に含む	
0.00	0.00			シルト主体で 均等に混 合している	
0.00	0.00			シルト主体で 非常に強く固 結している	
0.00	0.00			シルト主体 粘土の割合に含む	
0.00	0.00			シルト主体で 均等に混 合している	
0.00	0.00			シルト主体で 非常に強く固 結している	
0.00	0.00			シルト主体 粘土の割合に含む	
0.00	0.00			シルト主体で 均等に混 合している	
0.00	0.00			シルト主体で 非常に強く固 結している	
0.00	0.00			シルト主体 粘土の割合に含む	
0.00	0.00			シルト主体で 均等に混 合している	
0.00	0.00			シルト主体で 非常に強く固 結している	
0.00	0.00			シルト主体 粘土の割合に含む	
0.00	0.00			シルト主体で 均等に混 合している	
0.00	0.00			シルト主体で 非常に強く固 結している	
0.00	0.00			シルト主体 粘土の割合に含む	
0.00	0.00			シルト主体で 均等に混 合している	
0.00	0.00			シルト主体で 非常に強く固 結している	
0.00	0.00			シルト主体 粘土の割合に含む	
0.00	0.00			シルト主体で 均等に混 合している	
0.00	0.00			シルト主体で 非常に強く固 結している	
0.00	0.00			シルト主体 粘土の割合に含む	
0.00	0.00			シルト主体で 均等に混 合している	
0.00	0.00			シルト主体で 非常に強く固 結している	
0.00	0.00			シルト主体 粘土の割合に含む	
0.00	0.00			シルト主体で 均等に混 合している	
0.00	0.00			シルト主体で 非常に強く固 結している	
0.00	0.00			シルト主体 粘土の割合に含む	
0.00	0.00			シルト主体で 均等に混 合している	
0.00	0.00			シルト主体で 非常に強く固 結している	
0.00	0.00			シルト主体 粘土の割合に含む	
0.00	0.00			シルト主体で 均等に混 合している	
0.00	0.00			シルト主体で 非常に強く固 結している	
0.00	0.00			シルト主体 粘土の割合に含む	
0.00	0.00			シルト主体で 均等に混 合している	
0.00	0.00			シルト主体で 非常に強く固 結している	
0.00	0.00			シルト主体 粘土の割合に含む	
0.00	0.00			シルト主体で 均等に混 合している	
0.00	0.00			シルト主体で 非常に強く固 結している	
0.00	0.00			シルト主体 粘土の割合に含む	
0.00	0.00			シルト主体で 均等に混 合している	
0.00	0.00			シルト主体で 非常に強く固 結している	
0.00	0.00			シルト主体 粘土の割合に含む	
0.00	0.00			シルト主体で 均等に混 合している	
0.00	0.00			シルト主体で 非常に強く固 結している	
0.00	0.00			シルト主体 粘土の割合に含む	
0.00	0.00			シルト主体で 均等に混 合している	
0.00	0.00			シルト主体で 非常に強く固 結している	
0.00	0.00			シルト主体 粘土の割合に含む	
0.00	0.00			シルト主体で 均等に混 合している	
0.00	0.00			シルト主体で 非常に強く固 結している	
0.00	0.00			シルト主体 粘土の割合に含む	
0.00	0.00			シルト主体で 均等に混 合している	
0.00	0.00			シルト主体で 非常に強く固 結している	
0.00	0.00			シルト主体 粘土の割合に含む	
0.00	0.00			シルト主体で 均等に混 合している	
0.00	0.00			シルト主体で 非常に強く固 結している	
0.00	0.00				

（仰木低区配水池）

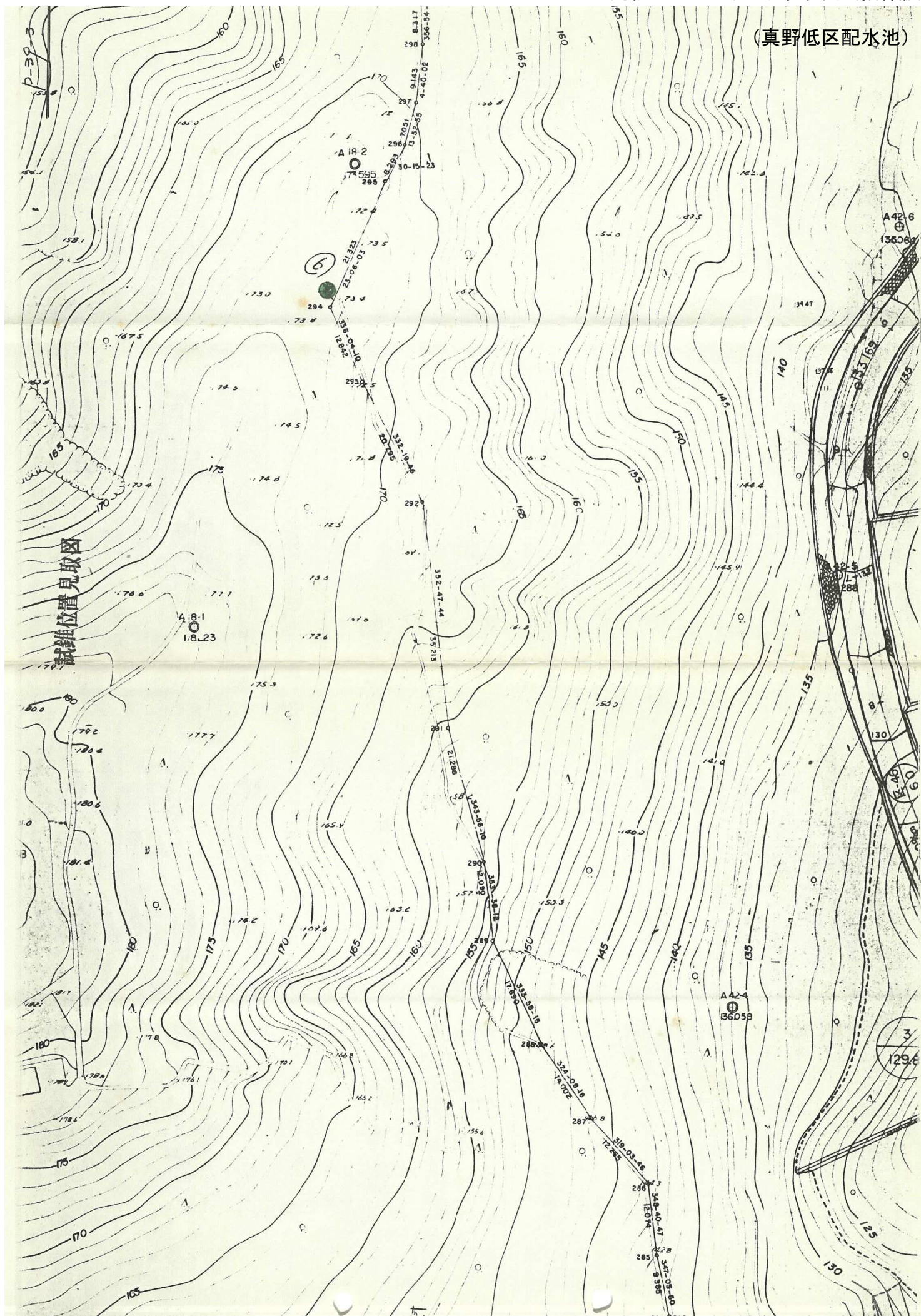
調 査 名		仰木地区配水池築造工事に伴う土質調査					原 図 番 号														
所 在 地		大津市仰木町地内					ボーリング番号		No. 2												
調 査 年 月 日		昭和 59 年 5 月 12 日 - 昭和 59 年 5 月 17 日					備 考														
標 高		基 準					ボーリング工法		低 区												
ロータリー・ボーリング																					
実施業者名		株式会社 阪神コンサルタンツ																			
深 尺 m	深 m	深 m	孔 内 水 位 m	層 厚 m	土 質 記 号	色 調	土 質 名	記 事	地 層 記 号 （地質調査士）	標準貫入試験結果											
										10分間の 平均値		10分間の 最大値		10分間の 最小値		10分間の 平均値		10分間の 最大値		深 m	
0		0.00		0.00				0.00~6.00mまで固結シルト 全体的に固く締まっている													0
2																					2
4																					4
6																					6
8	8.200			8.200				固結シルト													8
10	10.200			2.000	10.15			固結シルト	部分的に細砂が混入する 含水(4)		20	6	2	7							10
12					11.15				全体的に固く締まっている		19	6	5	7							12
14					12.15				部分的に少量の細砂が混入		16	5	5	6							14
16					13.15						17	6	5	6							16
18					14.15				シルト主体		27	6	10	11							18
20	19.800			9.600	19.45			固結シルト	中層に強く固結している 含水(4)		28	8	9	11							20
22	20.200			0.900	20.15			固結シルト	透水圧非常に強い		37	10	11	11							22
24	22.900			2.200	22.45			固結シルト	シルト粒子粗大である		23	6	8	9							24
26					23.15						25	7	8	10							26
28	24.000			1.100	24.15			固結シルト			34	10	11	13							28
30	29.500			5.500	29.45			固結シルト	シルト主体 含水(4)		40	9	14	17							30
32	30.250			0.750	30.15			固結シルト	微細砂が混入する 含水(4)		39	10	13	16							32
34					30.25			固結シルト	全体的に硬質で強く固結している シルト主体 含水(4)		37	9	12	16							34
36								固結シルト	シルト主体 含水(4)		48	13	16	19							36
38					24.45			固結シルト	シルト主体		41	11	13	17							38
40					25.15				硬質で非常に強く固結している		40	12	13	15							40
42					26.15						39	9	12	16							42
44					26.45				所々粗砂が混入する		35	10	12	13							44
46					27.15						44	11	14	19							46
48					27.45				含水(4)		44	11	14	19							48
50	29.500			5.500	29.15			固結シルト	シルト主体 含水(4)		46	12	15	19							50
52	30.250			0.750	30.45			固結シルト	細砂主体 中砂が混入 シルトが混入 含水(4)		50	27	27								52

(真野低区配水池)





(真野低区配水池)



(真野低区配水池)

工事名 新真野配水池予定地地質調査

孔番 NO. 1

標高

深度 9L-15.10

地下水位

京都試験工業株式会社

月 日	標 高	深 度	層 厚	標 本 番 号	断 面	地 質 名	色	備 考	サン プ リ ン グ シ ン ウ オ ー ル	標準貫入試験				相 対 密 度	緊 硬 度
										深 度	打 撃 数	打 撃 数	N=		
		9.30	0.30	101		表土	黄褐色	腐植土層砂 腐植土層入							
		1.00	0.70	102		粘土	褐色	上部少量の粘土層を 含水少量		1.25 ~1.55	15				
		2.80	1.80	103		細砂	褐色			2.25 ~2.55	32				
		3.60	0.80	104		砂質粘土	褐色			3.25 ~3.55	23				
		3.80	0.30	105		砂	褐色	粗砂		4.25 ~4.55	17				
								下部は砂層に 至るまで、玉石が 少量存在する		5.25 ~5.55	13				
		6.70	2.80	106		シルト	暗灰	下部は砂層に 至るまで、玉石が 少量存在する		6.25 ~6.55	27				
								砂 細砂・少量混入		7.25 ~7.55	32				
										8.25 ~8.55	21				
		8.00	2.30	107		腐植土	暗褐色			9.25 ~9.55	19				
								粘土層 細砂若干混入		10.25 ~10.55	26				
		10.45	1.45	108		砂質粘土	黄褐色	粘土分を混える 風化軟岩・礫子 未風化礫・砂層に砂層混入 礫混り粘土質砂状 粘土状・砂状の互層で 互に複雑 岩は砂岩		11.25 ~11.55	40				
										12.25 ~12.55	30				
										13.25 ~13.55	50				
										14.25 ~14.55	50				
		14.75	4.30	109		風化軟岩	暗褐色								
		15.10	0.35	110		硬	黒	岩は砂岩							

(真野低区配水池)

工事名 新真野配水池予定地地質調査

孔番 N0.2

標高

深度 9L-15.10

地下水位

京都試錐工業株式会社

月 日	標 高	深 度	層 厚	標 本 番 号	断 面	地 質 名	色	備 考	サン プ リ ン グ シ ン ワ ー ル	標準貫入試験				相 対 密 度	緊 硬 度
										深 度	打 撃 数	打 撃 数	°N _s		
		1.35	1.35	201		粘土	黄褐色	部分的に頁石混入 粘土風化碑が混り粘土砂礫 に変わる 又部分的に硬砂状に圧入		100 ~1.30	15				
		2.50	1.15	202		粘土質砂	黄褐色			200 ~2.20	50 120				
		4.00		203				上部は所々に若干粘土化して いる軟質 岩層は漸岩と思われ		300 ~3.23	50 123				
		6.00		204						400 ~4.12	50 112				
		7.00		205						500 ~5.03	50 18				
		8.00		206						600 ~6.12	50 112				
		9.00		207						700 ~7.10	50 110				
		10.00		208				9.00 付近より水深全体に やや硬く圧入が 急激が多くなり非常に多い		800 ~8.11	50 111				
		11.00		209						811 ~9.00	50<				
		12.00		210		風化軟岩	褐色			900 ~10.00	50<				
		13.00								1000 ~11.00	50<				
		14.00								1100 ~12.00	50<				
		15.10	12.60	210						1200 ~13.00	50<				
										1300 ~14.00	50<				
										1400 ~15.10	50<				

(真野低区配水池)

工事名 新真野配水池予定地地質調査

孔番 N0.3

標高

深度 9L-15.10

地下水位

京都試験工業株式会社

月 日	標 高	深 度	層 厚	標 本 番 号	断 面	地 質 名	色	備 考	サ ン プ リ ン グ シ ン ウ オ ー ル	標準貫入試験			相 対 密 度	緊 硬 度
										深 度	打 撃 数	打撃数 =N ₆₀		
		1.50	1.50	301		砂質粘土	褐灰	表より落ちてい		1.00 ~1.30	5			
								至20%以下の角礫を伴 礫は風化している		2.00 ~2.30	47			
		3.70	2.20	302		粘土質砂礫	暗褐灰			3.00 ~3.30	23			
		4.35	0.65	303		砂質シルト	青灰	若干の礫を混入		4.00 ~4.30	19			
		6.50		304				風化が進みほとんど粘土 化になって部分的に礫が 未風化の箇所が礫状に 全体として粘土質砂礫状		5.00 ~5.30	38			
		8.50		305				岩層は青灰岩と思われる 8.55~8.85が硬い		6.00 ~6.30	39			
		10.50		306						7.00 ~7.30	50 25			
		12.30	2.85	307		風化軟岩	褐灰	風化が進み比較的軟弱で あるが部分的に未風化の所 が硬い 岩層は砂岩と思われる		8.00 ~8.30	51			
		15.10	2.80	308		中硬岩	暗灰			9.00 ~9.30	50 11			
										10.00 ~10.30	50 12			
										11.00 ~11.30	50 10			
										12.00 ~12.30	50 10			
										13.00 ~13.30	50 15			
										13.05 ~13.10	50<			

(真野低区配水池)

工事名 新真野配水池予定地地質調査

孔番 No. 4

標高

深度 GL-800

地下水位

京都試験工業株式会社

月 日	標 高	深 度	層 厚	標 本 番 号	断 面	地 質 名	色	備 考	サン プ リ ン グ シ ン ウ エ ー ル	標 準 貫 入 試 験				相 対 密 度	緊 硬 度
										深 度	打 撃 数	打 撃 数 $\approx N_z$			
		0.40	0.40	401		表 土	黄褐色	鉄滓、砂質粘土、植物根混入		0.85 ~1.10	50/120				
		1.00		402						1.85 ~2.30	50/125				
		2.50		403				2.60~3.50は極端に硬い 全体的に凝灰岩系統の月化 石灰岩と思われる		2.85 ~2.85	50/125				
		4.00		404						3.85 ~4.65	50/115				
		5.70	5.30	405		月化軟岩	黄褐色	上部は灰白色白凝灰色 中部部以降は灰白色白凝灰 が強く見られる		4.85 ~5.02	50/112				
		7.50		406				岩質と見られる 凝灰岩系統と 思われる 7.30~7.50は部分的に軟かい 所あり		5.85 ~5.87	50/112				
		9.00	3.30	407		硬 岩	白灰			6.85 ~7.00	50/10				
										7.85 ~7.87	50/12				
										8.85 ~8.86	50/11				

(真野低区配水池)

工事名 新真野配水池予定地地質調査

孔番 NQ.5

標高

深度 6L-1300

地下水位

京都試験工業株式会社

月 日	標 高	深 度	層 厚	標 本 番 号	断 面	地 質 名	色	備 考	サンプリング シール	標準貫入試験					相 対 密 度	緊 硬 度
										深 度	打 撃 数	打撃数 $\approx N_1$				
		1.50		501				上部に砂分多量 粘土質砂状と推定		100 ~130	13					
		2.80	2.80	502		砂質粘土	暗褐	用化が進み若狭土化 している 全体には粘土質砂状と推定		200 ~230	11					
		4.50		503						300 ~319	50/49					
		5.20	5.40	504		用化軟岩	褐沢			400 ~470	50/60					
		7.00		505				集積が多し部分的に軟弱の 所あり 岩質は凝灰岩と認められる		500 ~515	50/55					
		9.00		506						~600	50<					
										600 ~700	50<					
										700 ~800	50<					
										800 ~900	50<					
										900 ~1000	50<					
		11.00		507						1000 ~1100	50<					
										1100 ~1200	50<					
		13.00	7.80	508		硬岩	褐沢			1200 ~1300	50<					

(真野低区配水池)

工事名 新真野配水池予定地地質調査

孔番 NO. 6

標高

深度 GL-1500

地下水位

京都試験工業株式会社

月 日	標 高	深 度	層 厚	標 本 番 号	断 面	地 質 名	色	備 考	サ ン プ リ ン グ シ ン ウ エ ー ル	標準貫入試験				相 対 密 度	緊 硬 度
										深 度	打 撃 数	打 撃 数	$\approx N_{60}$		
		0.50	0.50	601		表土	茶褐色	砂利層に砂土が混入している。砂土の割合は約10%程度と推定される。		0.85 ~1.25	4				
		2.10	1.60	602		砂利層	茶褐色	砂利層に砂土が混入している。砂土の割合は約10%程度と推定される。		1.85 ~2.35	12				
		2.65	0.55	603		砂利層	茶褐色	砂利層に砂土が混入している。砂土の割合は約10%程度と推定される。		2.85 ~3.10	50				
		3.50		604				3.50~3.70付近に砂利層が認められる。		3.85 ~4.27	50				
		5.50		605				4.70~5.00付近に砂利層が認められる。		4.85 ~5.21	50				
		6.50		606						5.85 ~6.35	30				
		8.50		607				8.60~8.90付近に砂利層が認められる。		6.85 ~7.35	49				
		10.50		608				9.40~9.70付近に砂土が認められる。		7.85 ~8.35	48				
		11.50		609				10.40~10.70付近に砂土が認められる。		8.85 ~9.35	47				
		13.00						10.40より深くなると砂利層が認められる。		9.85 ~10.35	47				
		14.00								10.85 ~11.00	50				
		15.00								11.85 ~12.01	50				
		16.00								12.85 ~13.03	50				
		17.00								13.85 ~14.02	50				
		18.00								14.85 ~15.10	50				
		19.00													
		20.00													
		21.00													
		22.00													
		23.00													
		24.00													
		25.00													
		26.00													
		27.00													
		28.00													
		29.00													
		30.00													
		31.00													
		32.00													
		33.00													
		34.00													
		35.00													
		36.00													
		37.00													
		38.00													
		39.00													
		40.00													
		41.00													
		42.00													
		43.00													
		44.00													
		45.00													
		46.00													
		47.00													
		48.00													
		49.00													
		50.00													

（真野低区配水池）

工事名 新真野配水池予定地地質調査

孔番 NO. 7

標高

深度 GL-130

地下水位

京都試験工業株式会社

月 日	標 高	深 度	層 厚	標 本 番 号	断 面	地 質 名	色	備 考	サ ン プ リ ン グ シ ン ワ ー ル	標 準 貫 入 試 験					相 対 密 度	緊 硬 度		
										深 度	打 撃 数	打 撃 数 ΣN_2						
		0.60	0.60	701		砂 礫	褐	最上層は暗褐色腐植物が 5cm程度堆積 砂は粗砂 0.60~0.70 付近は中粒砂 0.70~1.30 硬土層		100 ~130	50<	貫入不能						
		1.30	0.70	702		硬 岩	暗緑	透気多く断面面は黒褐色と 風化変色している 岩質は凝灰岩と思われる										

（真野低区配水池）

工事名 新真野配水池予定地地質調査

孔番 N0.8

標高

深度 9L-230

地下水位

京都試験工業株式会社

月 日	標 高	深 度	層 厚	標 本 番 号	断 面	地 質 名	色	備 考	サンプリング シロウザール	標準貫入試験				相 対 密 度	緊 硬 度					
										深 度	打 撃 数	打撃数 ΣN_s								
												0	10	20	30	40	50			
		0.80		801		粘土砂	黄褐色	粘土は砂層と砂礫層の間に砂礫層が混入している。含水率も高くない。		1.50	14									
		1.20	1.20	802											1.30					
		2.00	0.80	803		風化軟岩	灰白色	風化軟岩の上部は砂礫層が混入している。含水率も高くない。		2.00	50/3									
		2.30	0.30	804											2.30					

(真野低区配水池)

工事名 新真野配水池予定地地質調査

孔番 No. 9

標高

深度 91-1200

地下水位

京都試験工業株式会社

月 日	標 高	深 度	層 厚	標 本 番 号	断 面	地 質 名	色	備 考	サン ブ リ ン グ シ ン ウ オ ー ル	標準貫入試験			相 対 密 度	緊 硬 度
										深 度	打 撃 数	打撃数 =N=		
								最上部の土質は粘土質の中砂に 細砂と砂の混在が認められ 部分的に比較的小粒の砂(2-20%) が混入 200-235 中砂 235-245 粘土		100 ~130	5			
		245	245	901		砂質粘土	黄褐色	上部は砂 比較的小粒の砂が 下部は砂 砂の混在が認められ 部分的に中粒の砂が混入 265-285 中砂 285-300 粘土		200 ~230	10			
		480	235	902		粘土砂	黄褐色	245-265 中砂 265-285 粘土 285-300 粘土		300 ~330	26			
		555	075	903		砂質三日月	黄褐色	300-315 中砂 315-330 粘土		400 ~430	44			
		620	065	904		砂質三日月	黄褐色	330-345 中砂 345-360 粘土		500 ~530	33			
		680	080	905		砂質三日月	黄褐色	360-375 中砂 375-390 粘土		600 ~630	44			
		800	150	906		砂質三日月	黄褐色	390-405 中砂 405-420 粘土		700 ~730	31			
		880	090	907		砂質三日月	黄褐色	420-435 中砂 435-450 粘土		800 ~830	28			
		1050	160	908		砂質三日月	黄褐色	450-465 中砂 465-480 粘土		900 ~930	55			
		1200	150	909		砂質三日月	黄褐色	480-495 中砂 495-510 粘土		1000 ~1030	57			
								1130-1165 中砂		~1100	50<			
										1100 ~1200	50<			

(真野低区配水池)

工事名 新真野配水池予定地地質調査

孔番 N0.10

標高

深度 9L-16.00

地下水位

京都試験工業株式会社

月 日	標 高	深 度	層 厚	標 本 番 号	断 面	地 質 名	色	備 考	サン プ リ ン グ シ ン ウ オ ー ル	標準貫入試験				相 対 密 度	緊 硬 度
										深 度	打 撃 数	打撃数 ΣN_s			
								前々深部 玉石散在		1.15 ~1.45	8				
		1.25	1.25	111		砂礫粘土	褐	礫の多い砂に粘土質の砂が混入している		2.15 ~2.45	14				
		2.80	1.65	112		砂礫粘土	褐	粘土質の砂に礫が混入している		3.15 ~3.45	24				
		4.70	0.80	113		砂	黄	砂の上層より砂質の粘土が混入している		4.15 ~4.45	14				
		4.60	0.90	114		シルト	黄	シルトに砂が混入している		5.15 ~5.45	9				
		5.80	1.20	115		砂礫粘土	黄	砂礫の多い粘土質の砂		6.15 ~6.45	11				
		6.70	0.90	116		砂	黄	砂礫の多い粘土質の砂		7.15 ~7.45	26				
		7.25	0.55	117		砂礫粘土	黄	砂礫の多い粘土質の砂		8.00					
		7.70	0.45	118		粘土質砂	黄	砂礫の多い粘土質の砂		8.40					
		8.00	1.30	119		砂礫粘土	黄	砂礫の多い粘土質の砂		8.40					
		10.00	1.00	120		砂礫粘土	黄	砂礫の多い粘土質の砂		8.40					
		10.60	0.60	121		砂礫粘土	黄	砂礫の多い粘土質の砂		8.40					
								1.2~4.0%の砂が混入している		11.15 ~11.45	31				
								1.2~4.0%の砂が混入している		12.15 ~12.45	28				
								1.2~4.0%の砂が混入している		13.15 ~13.45	22				
		13.00	2.40	122		砂礫粘土	黄	砂礫の多い粘土質の砂		14.15 ~14.45	50/18				
		15.30	2.30	123		風化軟岩	黄	砂礫の多い粘土質の砂		15.00	50<				
		16.00	0.70	124		硬岩	黄	砂礫の多い粘土質の砂		16.00	50<				

(真野低区配水池)

工事名 新真野配水池予定地地質調査

孔番 NO. 11

標高

深度 GL-2600

地下水位

京都試験工業株式会社

月 日	標 高	深 度	層 厚	標 本 番 号	断 面	地 質 名	色	備 考	サン プ リ ン グ シ ン ウ ォ ー ル	標準貫入試験				相 対 密 度	緊 硬 度
										深 度	打 撃 数	打撃数	N ₆₀		
		0.50	0.50	111		砂	褐	底出し砂 小礫腐植物 樹木 上部腐植物(草根等)混入 砂は粗砂		115 ~145	7				
	230	1.80	1.30	112		砂混粘土	暗褐	上部粘土混り 中 粗砂と重なり 下部 小礫(2-5mm)混入		215 ~245	15				
	350	1.20	0.40	113		砂	褐	5.50~5.80 粘土状土 (砂、小礫混入)		315 ~345	22				
						炭褐 ~ 暗灰		5.00m 礫円結状		415 ~445	14				
	570	2.20	0.60	114		シルト状粘土	暗灰	5.70~5.90 砂状土 該層は両手で割出し程度の 固結状態で全般的に 炭化腐植物の混入に いる。特に5.80~5.90では 黒色の炭化した腐植物の層を 挟む。		515 ~545	21				
						暗灰 ~ 暗灰		5.70~5.90 砂状土		615 ~645	24				
	1000	4.30	0.30	115		粘土	暗灰	極少量の腐植物混入		715 ~745	27				
	1100	1.00	0.70	116		砂質シルト	暗灰	中 粗砂と重なり砂 下部 小礫(2-5mm)混入 5.50~5.80 粘土状土 若くは砂と重なり 5.80~5.90 砂状土 下部 粗砂と重なり 腐植物混入 粗砂が混入		815 ~845	22				
						炭褐 ~ 褐		中 粗砂と重なり砂 下部 小礫(2-5mm)混入 5.50~5.80 粘土状土 若くは砂と重なり 5.80~5.90 砂状土 下部 粗砂と重なり 腐植物混入 粗砂が混入		1015 ~1045	20				
	1450	3.50	0.30	117		砂	褐	中 粗砂と重なり砂 下部 小礫(2-5mm)混入 5.50~5.80 粘土状土 若くは砂と重なり 5.80~5.90 砂状土 下部 粗砂と重なり 腐植物混入 粗砂が混入		1115 ~1145	55				
	1515	0.65	0.15	118		砂質シルト	暗褐	中 粗砂と重なり砂 下部 小礫(2-5mm)混入 5.50~5.80 粘土状土 若くは砂と重なり 5.80~5.90 砂状土 下部 粗砂と重なり 腐植物混入 粗砂が混入		1215 ~1245	67				
	1580	0.65	0.15	119		砂	褐	中 粗砂と重なり砂 下部 小礫(2-5mm)混入 5.50~5.80 粘土状土 若くは砂と重なり 5.80~5.90 砂状土 下部 粗砂と重なり 腐植物混入 粗砂が混入		1315 ~1345	43				
						炭褐 ~ 褐		中 粗砂と重なり砂 下部 小礫(2-5mm)混入 5.50~5.80 粘土状土 若くは砂と重なり 5.80~5.90 砂状土 下部 粗砂と重なり 腐植物混入 粗砂が混入		1415 ~1445	58				
	1760	1.80	0.20	120		砂質シルト	暗褐	中 粗砂と重なり砂 下部 小礫(2-5mm)混入 5.50~5.80 粘土状土 若くは砂と重なり 5.80~5.90 砂状土 下部 粗砂と重なり 腐植物混入 粗砂が混入		1515 ~1545	59				
	1835	0.75	0.15	121		砂	暗褐	中 粗砂と重なり砂 下部 小礫(2-5mm)混入 5.50~5.80 粘土状土 若くは砂と重なり 5.80~5.90 砂状土 下部 粗砂と重なり 腐植物混入 粗砂が混入		1615 ~1645	19				
	1900	0.65	0.15	122		砂質シルト	暗褐	中 粗砂と重なり砂 下部 小礫(2-5mm)混入 5.50~5.80 粘土状土 若くは砂と重なり 5.80~5.90 砂状土 下部 粗砂と重なり 腐植物混入 粗砂が混入		1715 ~1745	23				
						炭褐 ~ 暗灰		中 粗砂と重なり砂 下部 小礫(2-5mm)混入 5.50~5.80 粘土状土 若くは砂と重なり 5.80~5.90 砂状土 下部 粗砂と重なり 腐植物混入 粗砂が混入		1815 ~1845	37				
	2200	3.00	0.20	123		腐植土	暗灰	中 粗砂と重なり砂 下部 小礫(2-5mm)混入 5.50~5.80 粘土状土 若くは砂と重なり 5.80~5.90 砂状土 下部 粗砂と重なり 腐植物混入 粗砂が混入		1915 ~1945	21				
						炭褐 ~ 暗灰		中 粗砂と重なり砂 下部 小礫(2-5mm)混入 5.50~5.80 粘土状土 若くは砂と重なり 5.80~5.90 砂状土 下部 粗砂と重なり 腐植物混入 粗砂が混入		2015 ~2045	21				
	2350	1.50	0.20	124		軟 岩	暗灰	中 粗砂と重なり砂 下部 小礫(2-5mm)混入 5.50~5.80 粘土状土 若くは砂と重なり 5.80~5.90 砂状土 下部 粗砂と重なり 腐植物混入 粗砂が混入		2115 ~2145	36				
						炭褐 ~ 暗灰		中 粗砂と重なり砂 下部 小礫(2-5mm)混入 5.50~5.80 粘土状土 若くは砂と重なり 5.80~5.90 砂状土 下部 粗砂と重なり 腐植物混入 粗砂が混入		2215 ~2245	50				
	2600	2.50	0.20	125		硬 岩	暗灰	中 粗砂と重なり砂 下部 小礫(2-5mm)混入 5.50~5.80 粘土状土 若くは砂と重なり 5.80~5.90 砂状土 下部 粗砂と重なり 腐植物混入 粗砂が混入		2315 ~2345	50				
						炭褐 ~ 暗灰		中 粗砂と重なり砂 下部 小礫(2-5mm)混入 5.50~5.80 粘土状土 若くは砂と重なり 5.80~5.90 砂状土 下部 粗砂と重なり 腐植物混入 粗砂が混入		2415 ~2445	50				
						炭褐 ~ 暗灰		中 粗砂と重なり砂 下部 小礫(2-5mm)混入 5.50~5.80 粘土状土 若くは砂と重なり 5.80~5.90 砂状土 下部 粗砂と重なり 腐植物混入 粗砂が混入		2515 ~2545	50				
						炭褐 ~ 暗灰		中 粗砂と重なり砂 下部 小礫(2-5mm)混入 5.50~5.80 粘土状土 若くは砂と重なり 5.80~5.90 砂状土 下部 粗砂と重なり 腐植物混入 粗砂が混入		2615 ~2645	50				

(真野低区配水池)

工事名 新真野配水池予定地地質調査

孔番 NO.12

標高

深度 91-1900

地下水位

京都試験工業株式会社

月 日	標 高	深 度	層 厚	標 本 番 号	断 面	地 質 名	色	備 考	サン プ リ ン グ シ ン ウ ォ ール	標準貫入試験				相 対 密 度	緊 硬 度
										深 度	打 撃 数	打撃数 ΣN_6			
										深 度	打 撃 数	0 10 20 30 40 50			
		1.40	1.40	121		砂質粘土	黄褐色	最上部から根元へ侵入 部分的に砂の所見 5.0mm小礫含む		100 ~120	9				
		2.40	1.00	122		砂質粘土	黄褐色	部分的に砂質状の所見 粗相も暗褐色の所見 1.00~2.00 細砂		200 ~230	13				
		3.25	0.85	123		シルト 砂	黄褐色	黄褐色 細砂 シルト分約 20~30%		300 ~330	16				
		3.70	0.45	124		砂	黄褐色	黄褐色 細砂 シルト分約 20~30%		400 ~430	24				
		4.65	0.95	125		シルト	黄褐色	黄褐色 細砂 シルト分約 20~30%		500 ~530	33				
		5.50	0.85	126		砂質シルト	黄褐色	黄褐色 細砂 シルト分約 20~30%		600 ~630	20				
		7.50	2.00	127		シルト質粘土	暗褐色	7.50mより黄褐色		700 ~730	13				
		8.60	1.10	128		砂	黄褐色	細砂 シルト分約 30%含む 5.60m 礫少量混入		800 ~830	33				
		9.85	1.25	129		粘土	暗褐色	黄褐色 細砂 シルト分約 30%含む		900 ~930	19				
		10.30	0.45	130		砂質シルト	暗褐色	黄褐色 細砂 シルト分約 30%含む		1000 ~1030	38				
		12.10	1.80	131		粘土	暗褐色	部分的に中砂の所見と挟み 1.20~1.50 砂質粘土 2.00~2.50 砂質粘土		1100 ~1130	29				
		13.30	1.20	132		砂	黄褐色	細砂 中砂より上部若くは砂質 非層に砂質と挟み 下部は含水多 黄褐色粘土と砂質粘土 1.50~1.80 黄砂 (1.50) の所見		1200 ~1230	58				
		14.70	0.40	133		シルト	黄褐色	黄褐色 細砂 シルト分約 30%含む		1300 ~1330	23				
		15.40	0.70	134		砂質シルト	黄褐色	黄褐色 細砂 シルト分約 30%含む		1400 ~1430	21				
		16.80	1.40	135		砂質シルト	暗褐色	黄褐色 細砂 シルト分約 30%含む		1500 ~1530	34				
		18.00	1.20	136		中硬岩	暗褐色	黄褐色 細砂 シルト分約 30%含む 風化が進み軟弱で 部分的に粘土化している		1600 ~1630	47				
										1700 ~1730	50				
										1800 ~1830	50				

(真野低区配水池)

工事名 新真野配水池予定地地質調査

孔番 N0.13

標高

深度 91-800

地下水位

京都試験工業株式会社

月 日	標 高	深 度	層 厚	標 本 番 号	断 面	地 質 名	色	備 考	サ ン プ リ ン グ シ ン ウ ォ ー ル	標準貫入試験				相 対 密 度	緊 硬 度
										深 度	打 撃 数	打 撃 数	$\approx N_{60}$		
		185	185	181		砂質粘土	褐	全般的に若干の粗砂混入 下部少量の礫とスズ石混入		185 ~185	2				
		220	235	182		粘土	黄緑	上部微細砂の薄層を挟む 全般的に含水率高く非常に軟かい 300打は付かず軟かい		215 ~245	9				
		350	100	183		砂質粘土	褐	下部の硬い土層がある		345 ~345	10				
		375	235	184		礫混粘土	黄緑	若干の礫の混入		415 ~445	49				
		415	240	185		粘土	黄緑	上部は砂質の用化礫 若干の礫混入		545 ~545	37				
		500	285	186		礫混粘土	黄緑	上部若干の礫混入		645 ~645	23				
		520	230	187		粘土	黄緑	上部5.5~6.25 含水率低軟層		715 ~719	55				
		530	240	188		粘土	黄緑	下部5.5~6.25 含水率低軟層		719 ~800	50				
		630	100	189		砂質シルト	黄緑	風化が速い土質							
		740	280	190		風化軟岩	黄緑	砂質シルト							
		800	240	191		硬岩	黄緑	砂質シルト							

(真野低区配水池)

工事名 新真野配水池予定地地質調査

孔番 N0.14

標高

深度 9L-10.00

地下水位

京都試験工業株式会社

月 日	標 高	深 度	層 厚	標 本 番 号	断 面	地 質 名	色	備 考	サン プ リ ン グ シ ン ウ オ ー ル	標準貫入試験				相 対 密 度	緊 硬 度
										深 度	打 撃 数	打撃数 ΣN			
		9.60	0.60	141		砂混粘土	褐	表土		115	17				
		1.15	0.55	142		砂混粘土砂	褐	砂混2-30% 若干混入		215	12				
		3.25	2.10	143		砂混粘土砂	黄褐	砂混2-30% 砂割合約30% 砂割合約50% 砂割合約30% 砂割合約50% 砂割合約30%		315	22				
		4.30	1.55	144		砂混粘土	黄褐	細砂 若干の小砂混入 砂割合約30% 砂割合約30% 砂割合約30%		415	30				
		5.80	1.10	145		砂混粘土砂	黄褐	砂混2-30% 砂割合約30-50%		515	54				
		6.50		146				砂混2-30% 砂割合約30-50%		615	54				
		7.50		147				因此の層は軟弱な砂 粘土質の土質の層に 深さが増すにつれて硬 さが増す。6.0m以深は硬質粘土		715	54				
		8.60	3.70	148		風化 砂岩	黄灰			815	54				
		10.00	0.40	149		砂岩	黄灰			900	50				

(真野低区配水池)

工事名 新真野配水池予定地地質調査

孔番 No.15

標高

深度 91-2000

地下水位

京都試錐工業株式会社

月 日	標 高	深 度	層 厚	標 本 番 号	断 面	地 質 名	色	備 考	サン プ リ ン グ シ ン ウ オ ー ル	標準貫入試験				相 対 密 度	緊 硬 度
										深 度	打 撃 数	打 撃 数	$\approx N_{60}$		
		0.50	0.50	151		砂利粘土	褐	新土		115	2				
		0.80	0.40	152		砂利粘土	褐	含水率 所収含水率 全体的に少量の透水		215	2				
		2.70	1.80	153		砂 礫粘土	褐	礫径 20% 程度 礫径 約 30%		315	9				
		4.50	1.80	154		砂利粘土	灰青	所収の礫径 20% 程度 所収の礫径 20% 程度		415	11				
		5.55	0.65	155		砂 礫シルト	灰青	所収の礫径 20% 程度 所収の礫径 20% 程度		515	34				
		6.00	0.85	156		砂 礫	褐	礫径 20% 程度 所収の礫径 20% 程度		615	14				
		7.15	1.15	157		砂 礫シルト	灰青	礫径 20% 程度 所収の礫径 20% 程度		715	54				
		7.95	0.80	158		粘土質砂礫	灰青	礫径 20% 程度 所収の礫径 20% 程度		815	50				
		9.50		159				礫径 20% 程度 所収の礫径 20% 程度		915	50				
		10.50		160				礫径 20% 程度 所収の礫径 20% 程度		1015	54				
		11.50		161				礫径 20% 程度 所収の礫径 20% 程度		1115	54				
		12.50		162				礫径 20% 程度 所収の礫径 20% 程度		1215	54				
								礫径 20% 程度 所収の礫径 20% 程度		1300	50				
								礫径 20% 程度 所収の礫径 20% 程度		1400	50				
								礫径 20% 程度 所収の礫径 20% 程度		1500	50				
								礫径 20% 程度 所収の礫径 20% 程度		1600	50				
								礫径 20% 程度 所収の礫径 20% 程度		1700	50				
								礫径 20% 程度 所収の礫径 20% 程度		1800	50				
								礫径 20% 程度 所収の礫径 20% 程度		1900	50				
		20.00	12.05	163		風化軟岩	灰青			2000	50				

(真野低区配水池)

工事名 新真野配水池予定地地質調査

孔番 No.16

標高

深度 94~800

地下水位

京都試験工業株式会社

月 日	標 高	深 度	層 厚	標 本 番 号	断 面	地 質 名	色	備 考	サンプリング シンウオール	標準貫入試験			相 対 密 度	緊 硬 度
										深 度	打 撃 数	打撃数 ΣN ₆₀		
								礫層 礫の約 15%		115 ~145	3			
		170	170	161		礫層 礫砂	褐色	170~175 礫の約 11%		215 ~245	10			
		260	090	162		礫層 礫砂	褐色	260~270 礫の約 20%		315 ~345	10			
		370	060	163		ミルト	青灰	ミルト 礫の約 10%		415 ~445	54			
		480	050	165		礫層 礫砂	褐色	480~490 礫の約 20%		515 ~545	51			
		510	040	168		礫層 礫砂	褐色	510~520 礫の約 40%		615 ~645	28			
		540	030	169		礫層 礫砂	褐色	540~550 礫の約 40%		715 ~745	54			
		660	100	170		砂層 ミルト	青灰	660~670 砂の約 10%		815 ~845	28			
		720	060	171		中硬 岩	青灰	720~730 砂の約 10%		915 ~945	54			
		800	080	172		硬 岩	緑色	800~810 砂の約 10%		1015 ~1045	80			